

注意事項

- 1 受付 ※集合時に検温記載し、健康チェックシートを受付担当役員に提出する。IDカードを携帯(首から下げる)後入場する。
- 2 試合開始時刻 【午前の部】 ※各指定の時間より前の開場・入場はしないこと
女子…(役員(帯同含)集合)8:15 (チーム集合)8:30 (開場)9:00 (第1試合プロトコル)9:30
第3試合チーム 集合11:00
男子…(役員(帯同含)集合)8:15 (チーム集合)8:30 (開場)9:00 (第1試合プロトコル)9:30
混合…(役員(帯同含)集合)8:20
(第1.2試合のチーム集合)8:45 (開場)9:00 (第1試合プロトコル)9:30
(第3.4試合のチーム集合)10:30 (10:30~11:30は昼食時間とする)
※体育館集合は11:30 第3試合プロトコル12:00予定
【午後の部】
女子…(チーム集合)12:30 (開場)午前の部のチーム退出後
(第4試合プロトコル)該当2チーム練習開始から15分後
第6試合チーム 集合15:00
男子…(チーム集合)12:30 (開場)午前の部のチーム退出後
(第4試合プロトコル)該当2チーム練習開始から15分後
- 3 コートでの練習について ・フロアでの練習は登録されたベンチ役員と選手のみ。
・全体練習は行わず、各チーム最初の試合前の15分間を使い該当チームが練習する。
・試合間の練習はボールを使用してもよいが、ネットは使用できない。壁に向けてのボール打ちは禁止する。
- 4 補助役員 ・各チームはラインズマンフラッグを用意し補助役員時に使うこと。
・男女初日第1・第4試合の補助役員は第2・第5試合の2(1)チームで行う。第2・3・5・6試合の補助役員はひとつ前の試合の負けたチームで行う。
・6/19女子は第1・4試合の補助役員は第2試合の2チームで行う。第2・5試合は1・4試合の敗者チームが行う。
- 5 エントリーの変更について ・選手のエントリー変更は特別な事情がない限り認めない。
・各カテゴリー初日の受付時に変更があることを告げ、変更用紙に第1・4試合プロトコル10分前までに提出する。
・エントリーの変更により登録できる選手はJVA-MRS個人登録システムに選手登録していること。
・2日目以降はエントリー変更はできない。(ベンチ役員も)
・都大会初日、正規の監督が不在の場合はその日に限りコーチおよびマネージャー(成人)が監督の代理をすることができる。ただし、受付時に競技本部へ代理監督申請を提出する。
・監督が途中で不在になった場合、特別な事情がない限り他の者が代理をすることはできない。
- 6 服装について ・ベンチ役員は統一されていること。(Tシャツ・短パンは認めない。ただし、子どもがベンチスタッフの場合はTシャツ・短パンを認める。色も他のベンチスタッフと異なってもよい。)
※ただし、冷房がない会場についてはハーフパンツでもよい(長さが違って色も統一されていること)
・監督、コーチ、マネージャー章は必ず左胸に着用する。選手の服装はルールに準ずる。
- 7 その他 ・応援は12名までとする。※帯同役員も含む
・各チームは受付や消毒作業をするための帯同役員を2名決めておく。
・非接触型温度計を用意し、各チームで集合時に検温する。
・選手やベンチ役員の飲料水は吸引式のボトルとする。個人所用のケースに飲料水やタオル等を入れ、衛生管理を十分に行うようにする。
・選手の着替えは各会場で決められた更衣室で行う。その際には保護者が必ず付きそう。
・体育館使用に際してはお借りしているということを忘れず、使用上の注意を十分に守る。
・試合の状況により、コートの変更もある。
・プレー中の選手はマスクを外してもよい。外した場合にはネット際での発声は控える。
・試合中、ベンチスタッフはマスクを着用する。控え選手は外してもよいが声は出さない。
チームへの発声はチームスタッフの指示のみとし、他は拍手での応援とする。
・応援は拍手を原則とし、声は出さない。応援団のみタオル、うちわ、プラカードを掲げることができる。
・うちわの使用はタイムアウト・テクニカルタイムアウト・セット間のみとする。
・コートのモップ掛けはチーム判断とする。使用後には持ち手の消毒を行うようにする。

- ・各チームの横断幕掲載については、会場の競技委員の指示に従うこと。
- ・試合が連続する場合や補助役員後の試合の時は15分間空ける。
- ・チーム名板(得点版表記)はA4サイズで各チームが準備し管理する。
- ・最終試合チームや補助役員チームは会場の片づけの協力をする。
- ・熱中症警戒計を活用し、熱中症対策を十分に行う。